

先進事例 紹介

～人を結び、時を結び、地域を結ぶ～「結の故郷 (ゆいのくに) 女性分団」

福井県 大野市消防団

1 はじめに

大野市は、福井県の東端に位置し、四囲を1,000m級の霊峰白山の支脈に囲まれた自然豊かで、おいしい水と食に育まれた、「奥越の小京都」とよばれる歴史、文化、伝統が息づくまちです。

面積は、県内一の872km²を有し、その約80%を林野に覆われており、人口は35,000人余りです。

大野市消防団は、現在、1本部、10分団、36部、480名で組織されており、女性分団は、団本部に属し、分団長以下100名の女性消防団員が活動しています。

結の故郷 (ゆいのくに)

大野市では、人、歴史、文化、伝統、自然環境、食などの本市が誇る魅力ある素材のすべてを越前おおのブランドとして磨き上げ、元気な大野の実現を目指すため、平成25年度に「越前おおのブランド」を策定し、それに基づき、大野市全体のブランドイメージを表現するキャッチコピーを「結の故郷越前おおの」と決めました。



2 女性消防団員の誕生

少子高齢化と人口減少等により、消防団員の確保が難しい中、大野市では、地域に密着した女性を消防団員として登用し、地域防災力の充実強化を図るため、平成20年4月1日に、はじめて女性消防団員を14名採用しました。部長1名、班長2名、団員11名が、団本部付

で消防団活動をスタートしました。平成24年4月1日には、さらに1名が採用され、15名となり、消防団員としての教養・訓練を重ねて、大野市消防総合訓練をはじめとする各種訓練に参加するほか、市民に対して予防啓発活動等を行っています。

3 これまでの女性消防団員の活動

大野市消防総合訓練や大野市消防団操法大会では、訓練や大会運営に参加し、規律・統制のとれた軽可搬ポンプ操法を披露するなど、男性顔負けの活動を行っています。

一方、全国女性消防団員活性化大会に参加し、先進的な取り組みを行っている女性消防団員の活動状況を学び、女性消防団員としてのあり方を検証しているほか、消防団幹部候補中央特別研修を受講し、将来の幹部団員の育成にも取り組んでいます。

また、火災予防運動期間における予防広報はもとより、市内の幼保育園で防火紙芝居を披露したり、各種イベントへ積極的に参加したり、その活動は多岐に亘っています。



分列行進 (まとい隊)



軽可搬ポンプ操法披露



全国女性消防団員活性化ぎふ大会



防火紙芝居（市内保育園）



住宅用火災警報器の広報



市内マラソン大会出場

これらの活動を通して、「女性ならではの視点で」「女性の立場で、地域の役に立つためには」「今、私たちにできることは何だろう」ということを団員全員で考察しながら、今日に至っています。

4 「結の故郷女性分団」誕生



辞令交付

平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が公布されたことを受け、大野市では、住民の安全・安心の確保に資することを目的として、平成26年4月1日に、女性消防団員を新たに85名採用し、総勢100名の「結の故郷女性分団」が誕生しました。

平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が公布されたことを受け、大野市では、住民の安全・安心の確保に資することを目的として、平成26年4月1日に、女性消防団員を新たに85名採用し、総勢100名の「結の故郷女性分団」が誕生しました。

6月1日に行われた結成式では、各団員に辞令が交付され、真新しい分団旗が団長から分団長へと付与されました。続いて上村則子分団長が、「女性ならではの感性を生か



分団旗付与

して、安全で安心して暮らせる大野市を目指し、研さんすることを誓います」と力強く決意の言葉を述べました。

大野市消防団の安間勝也団長は、「380名の男性団員と100名の女性団員が、心を一つにして、災害に強いまちづくりに向け、まい進していきたい」とあいさつ、新しい女性分団としてのスタートを切りました。

大野市民のために、「自らの地域は自らで守る」という崇高な郷土愛護の精神のもと、地域の安全・安心を守る中核的な担い手として、大きな役割を果たせるよう、消防団員としての教養・訓練を十分に重ね、女性ならではの明るさとネットワーク、そしてあたたかさときめ細やかさを最大限に生かし、地域に根ざした活動を行うことが団員一同の思いです。



大野市長へ決意の言葉



結の故郷女性分団

5 まとめ

先人から受け継いできた、お互いを助け合い地域とのつながりを大切にする「結の心」を再認識し、「結の故郷」の名にふさわしい女性分団として、今後、100人の女子力を結集し、大野市消防団として更なる組織力の強化・活性化を図り、市民力、地域力の向上に努めていきます。

